

ユネスコ無形文化遺産 特別展
体感！日本の伝統芸能
—歌舞伎・文楽・能楽・雅楽・組踊の世界—
開催決定！

会期：2022年1月7日(金)～3月13日(日) / 会場：東京国立博物館・表慶館

このたび、文化庁、日本芸術文化振興会、東京国立博物館、読売新聞社は、ユネスコ無形文化遺産特別展「体感！日本の伝統芸能—歌舞伎・文楽・能楽・雅楽・組踊の世界—」を、2022年1月7日(金)から3月13日(日)に開催する運びとなりました。

**「歌舞伎」「文楽」「能楽」「雅楽」「組踊」の
5つのユネスコ無形文化遺産の魅力を一挙に「体感」できるこれまでにない展示！**

本展は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として政府が推進する「日本博」及び「日本美を守り伝える『紡ぐプロジェクト』」の一環として開催するものです。昨年、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、残念ながら中止となった特別展を、内容を一部リニューアルして開催します。ユネスコ無形文化遺産に登録された日本の伝統芸能—歌舞伎、文楽、能楽、雅楽、組踊—を一堂に集め、明治末期の洋風建築として重要文化財に指定されている東京国立博物館・表慶館という空間で、それぞれの芸能が持つ固有の美とそれを支える「わざ」を紹介します。



各展示室では、来館者が実際に舞台上上がり、伝統芸能ならではの舞台空間を臨場感たっぷりに体感できる再現舞台を設置するほか、実際の公演で使用されている衣裳、小道具、楽器等を展示します。また、プロの実演家や舞台を支える技術者による解説動画や、VR技術を活用したバーチャルミュージアムのインターネット公開も予定しています。

ユネスコ無形文化遺産に登録された5つの芸能を一度に「体感」できる、史上初の展覧会です。本展の周知にご協力賜れば幸甚です。

◆展示構成(予定)◆

- 第1章：歌舞伎（舞台『金門五山桐』、錦絵、衣裳、楽器、小道具等）
- 第2章：文楽（舞台『義経千本桜』、見台、三味線、文楽人形、衣裳、小道具、舞台写真等）
- 第3章：能楽（舞台『岩船』、能面・狂言面、能装束・狂言装束、小道具・楽器等）
- 第4章：組踊（舞台『銘苺子』紅型幕、紅型衣裳、三線、小道具等）
- 第5章：雅楽（舞台『還城楽』、襲装束、蛮絵装束、禰禰装束、児舞装束、鼈太鼓等）

展覧会の4つの見どころ－伝統芸能の魅力を一挙に体感！－

1. 臨場感溢れる舞台を体感！

展示室内に、原寸大に近い大ききで歌舞伎、文楽、能楽、雅楽、組踊の舞台を再現します。来館者が実際に舞台上に上がり、実演家の視線で伝統芸能ならではの舞台空間を体感できます。

2. 意匠(デザイン)に込められた自然観を体感！

実際に舞台上で使用される衣裳、楽器、小道具などを多数展示します。間近でご覧いただくことにより、劇場の客席からだけでは分からない意匠の細部に込められた日本人の美意識、特に四季や花鳥風月といった自然との関わりを感じることができます。

3. 貴重な映像資料で至高の技を体感！

九代目市川團十郎と五代目尾上菊五郎の至芸を記録した日本最古の映画『紅葉狩』(フィルムが重要文化財に指定)や、国立劇場で上演された宮内庁式部職楽部出演の雅楽公演の映像など、各展示室にて貴重な映像資料を上映します。

4. 芸能を支える技(わざ)を体感！

プロの実演家や舞台を支える技術者の解説動画を配信いたします。芸能を支える「わざ」を身近に感じていただくことで、より深く伝統芸能の世界を知ることができます。



【歌舞伎】
錦絵「楼門五山桐」
(初代歌川豊国)
国立劇場蔵



【文楽】
文楽のかしら(文七)
国立劇場蔵



【能楽】能装束
(紅白段雲龍模様厚板)
国立能楽堂蔵



【雅楽】鼙太鼓
国立劇場蔵



【組踊】紅型衣裳
(水色地牡丹鳳凰菖蒲文様)
国立劇場おきなわ蔵

開催概要

名称：ユネスコ無形文化遺産 特別展
「体感！日本の伝統芸能—歌舞伎・文楽・能楽・雅楽・組踊の世界—」
会期：2022年1月7日(金)～3月13日(日)
会場：東京国立博物館・表慶館
開館時間：午前9時30分～午後5時
事前予約(日時指定券)推奨 ※詳細は展覧会公式ウェブサイト等でお知らせします。
休館日：月曜日(※ただし、1月10日(月・祝)は開館、1月11日(火)が休館日となります)
主催：文化庁、日本芸術文化振興会、東京国立博物館、読売新聞社
特別協賛：キヤノン、JR東日本、日本たばこ産業、三井不動産、三菱地所、明治ホールディングス
協賛：清水建設、高島屋、竹中工務店、三井住友銀行、三菱商事
特別協力：宮内庁式部職楽部
協力：日本俳優協会、文楽協会、人形浄瑠璃文楽座、能楽協会、国立劇場おきなわ運営財団、
沖縄美ら島財団、国立映画アーカイブ
公式サイト：<https://tsumugu.yomiuri.co.jp/dentou2022/>



【本件に関するお問合せ】

「体感！日本の伝統芸能」広報事務局(ユース・プランニング センター内) 担当/和泉、池袋
TEL: 03-6821-8261 FAX: 03-6821-8869 E-mail: dentou2022@ypcpr.com